

**平成 24 年度大型蓄電システム緊急実証事業（平成 29 年度）  
に係る委託業務〔仕様書〕**

**1. 業務の目的：**

大型蓄電システム緊急実証事業における技術的業務を委託する。

**2. 対象となる補助事業：平成 24 年度大型蓄電システム緊急実証事業（平成 29 年度）**

- ①西仙台変電所 周波数変動対策蓄電池システム実証事業（東北電力株式会社）
- ②南早来変電所 大型蓄電システム実証事業（北海道電力株式会社・住友電気工業株式会社）

**3. 委託期間：**

平成 29 年 8 月（契約日）～平成 30 年 3 月末

**4. 主な業務内容：**

大型蓄電システム緊急実証事業に係る、実証試験の進捗状況の把握、実証分析データの検証、及び成果報告書の内容確認等。また、大型蓄電システムに係る技術動向（国内・国外）に関する調査取りまとめ。

**(1) 大型蓄電システム緊急実証事業に係る、実証試験の進捗状況の把握、実証分析データの検証及び成果報告書の内容確認等**

以下具体的例（全て実証試験の技術的内容）

**①第三者委員会について**

- ・ 第三者委員会資料検討等
- ・ 第三者委員会審議結果フォロー

**②成果報告会について**

- ・ 成果報告会の資料検討等

**③現地調査について**

- ・ 実証事業の現地での確認等

④実績報告書及び成果報告書について

- ・実績報告書の内容確認等
- ・成果報告書の内容確認等

⑤次年度交付申請書について

- ・交付申請書の検討等

⑥その他

- ・計画変更承認申請書・事故報告書の内容確認等
- ・その他新エネルギー導入促進協議会が特に必要と認める業務

(2) 大型蓄電システムに係る技術動向（国内・国外）に関する調査取りまとめ

- ・国内外の技術動向の文献調査取りまとめ

**5. 委託先の要件**

業務を遂行するにあたり、従事者に必要な技術的・専門的な知見を以下に示す。

- 補助事業についての関連政策・技術動向の把握
- 大型蓄電池（特にリチウムイオン電池、レドックスフロー電池）システムに関する設備・性能・制御方式
- 電力需給調整システムに関する設備・制御方式（特に周波数制御技術）
- 風力・太陽光発電出力予測に関する知識
- 発電設備を電力系統に連系する場合の設備・要件

以 上